

(事例68) 25歳男性、新入社員研修中、外傷性肝損傷のため身体負荷の大きい作業の禁止

類型	症候	疾患
1	8. 腹部外傷	3. 外傷性肝損傷

きっかけ	<input checked="" type="checkbox"/> 健康診断の有所見	<input type="checkbox"/> その他の機会
<p>1. 対象者のプロフィール</p> <p>1) 年齢、既往歴 25歳、男性、既往なし</p> <p>2) 業種、作業内容 新入社員研修中</p>		
<p>2. 就業制限・配慮の対象となった疾病、健診値異常 例) 高血圧、HbA1c 高値、腰痛など 外傷性肝損傷</p>		
<p>3. 就業制限・配慮の内容 例) 高所作業禁止、出張禁止、残業禁止、配置転換、治具導入など 重筋作業等の身体負荷の大きな業務の禁止</p>		
<p>4. 事例の詳細(背景、経緯、特に考慮した事情など) プライベートでサーフィン中、ボードで腹部を強打。病院受診し外傷性肝損傷と診断。 外科的な治療は行わず入院及び自宅での安静にて症状改善傾向となり復職。</p>		
<p>5. 就業制限・配慮の主な目的(複数回答可)</p> <p>① 業務が当該労働者の健康、安全、疾病経過、予後に影響を与える可能性があったため</p>		
<p>6. 就業制限を実施するにあたって注意した事、阻害要因、問題点などあれば教えて下さい</p> <p>主治医との見解が同じであったため特になし。</p>		